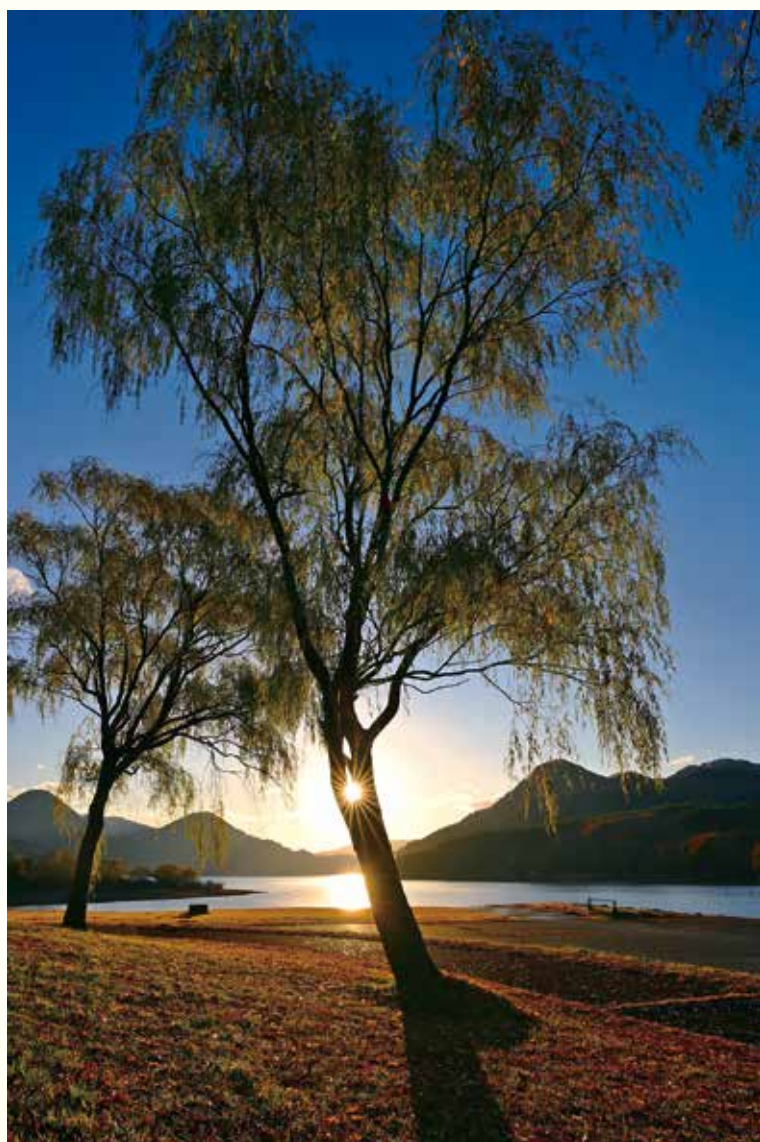


ことしの暮らし

町の家計簿



七ヶ宿フォトコンテスト 2024 カメラ部門 最優秀作品
『光線が照らす』 金子敦志さん

令和7年4月

七ヶ宿町

「ことしの暮らし・町の家計簿」発行にあたり

令和7年度の本町の家計費は、一般会計の総額が26億1,500万円、特別会計の総額が6億8,850万円となりました。収入では自主財源である地方税が国有資産交付金（ダム交付金）の増により大きく増加となりました。支出では人件費や社会保障関係経費の義務的経費、物価高騰による燃料費や光熱水費などの経常的経費について全体的に増加傾向にあります。引き続き厳しい状況の継続が予想されますので、将来を見据え安定的かつ堅実な運営を心掛けていくとともに、今後の学校施設建設を見据え、投資的経費の抑制を図ることで資金の確保に努めます。

また、町民サービスの質を低下させず、町民生活や地域経済を支援する取り組みについて、社会変化を的確に捉えながら、積極的・戦略的に事業を実施していくことが必要になっています。ふるさと総合戦略、第6次長期総合計画に基づく施策も折り返しとなり、「小さくても持続可能な町づくり」の実現に向け、これまで実施してきた取り組みについて見直しを行い、さらに推進して参ります。

令和7年度の主な仕事として、学校施設基本計画・設計業務、防災行政無線設備の更新、各観光施設の設備等改修のほか、情報発信の強化や関係人口の拡大に向けた取組、保育料・学校給食費無償化や不登校支援対策等の子育て支援、高齢者等の福祉対策を継続するとともに、農地整備や有害鳥獣による農作物等の被害防止対策、適切な森林整備を行い、農林業の振興を図ります。

「ことしの暮らし・町の家計簿」として、令和7年度に町が取り組む仕事や家計費をまとめました。第6次長期総合計画の5つの柱（①安心づくり ②仕事づくり ③人づくり ④環境づくり ⑤つながりづくり）を横断的に捉え、慣例にとらわれない新しい視点から事業を推進していきます。

この家計簿は、主な仕事を抽出していますので、合計が予算額と一致するものではありません。また、大規模な災害が起きた場合など、年度途中での町の仕事が変わることありますが、ご理解をお願いいたします。

町民のみなさまに町の仕事や財政に対する関心を高めていただけるよう、家計簿をまとめましたのでご覧ください。

令和7年4月

七ヶ宿町長 小 関 幸 一

1

安心づくり



誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり



- 移住・定住
- 子育て環境
- 保健・医療
- 高齢者福祉
- 障がい者福祉



移住・定住支援事業

2,129万円

担当課：ふるさと振興課・町民税務課



七ヶ宿暮らし研究所を拠点に移住相談や仕事、情報提供などを行い、町への移住定住に繋がります。他にも地域資源を活用した交流体験事業を通して町の魅力の発信、町の暮らしを体験できるお試し住宅の貸し出しを行いながら、定住促進や地域活動の活性化に繋がります。

また、若者の町内定住を促すための民間住

宅家賃助成事業や通勤者応援事業、将来の地域を担う若者のための応援事業、結婚新生活応援事業を行います。

住民交流会事業では町民同士の交流をメインに企画していきます。昨年度から実施している「なないろバザール」は今年度も継続します。

■主な経費

七ヶ宿暮らし研究所運営費	1,400万円
結婚新生活応援事業	50万円
通勤者応援事業	118万円
次世代リーダー育成事業	84万円
民間賃貸住宅家賃助成事業	276万円
住民交流会事業	201万円

■財源は町の負担金です

住み心地アピール事業

284万円

担当課：ふるさと振興課

町の魅力を県内、首都圏向けに年間を通してSNSやWEB広告、映画CM等の媒体を活用してPRするほか、県内や首都圏でのイベントや移住フェアに参加し、町の知名度アップを図ります。



■財源は県と町の負担金です

ベガルタ仙台連携交流事業

240万円

担当課：ふるさと振興課



「SDGs推進及び連携・協力に関する協定」に基づきベガルタハウスを拠点としたイベントや観戦ツアー等を実施し、関係人口の推進を図ります。

■財源は町の負担金です

子育て支援事業

363万円 担当課：町民税務課・健康福祉課

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、子どもが生まれたとき、小・中・高校入学時に子育て応援支援金を支給します（基準日において町内在住1年以上の方が対象）。在住1年以内に出産された方には、町商品券を贈呈します。

また、紙おむつ購入費の一部として子育て助成金を支給します。

さらに妊娠期から出産・子育てまで一貫して支援するため妊婦支援給付金を支給します。

■主な経費

子育て応援支援金	275万円
子育て助成金（紙おむつ）	31万円
出産祝い金（町商品券）	2万円
出産・子育て応援給付金	5万円
妊婦支援給付金	50万円

■財源は国と県と町の負担金です

妊娠出産応援プレゼント事業

9万円

担当課：健康福祉課

七ヶ宿町での子育てを応援する「すくすく見守り隊」は、子育てを楽しめるように楽しく活動しています。

「七ヶ宿町での子育てを一緒に楽しもう！」という思いから、子育て経験者の実体験をもとに、もらって嬉しい七ヶ宿オリジナルの子育て用品を、妊娠したとき・出産してからプレゼントします。



■財源は町の負担金です

児童手当

2,124万円 担当課：町民税務課

児童手当制度は、児童を養育している家庭の生活安定と、次世代の社会を担う児童の健全な育成を目的としています。

高等学校修了までの児童を養育している方へ、児童1名につき10,000円（3歳未満は15,000円）、第3子以降は30,000円を支給します。

■財源は国と県と町の負担金です

にぎやか家族応援事業

106万円 担当課：健康福祉課

子どもを授かりたい夫婦の経済的負担を軽減するために、不妊検査費、先進医療費、交通費の一部を助成します。

■主な経費

不妊検査費助成	10万円
不妊治療費助成	60万円
交通費助成	36万円

■財源は県と町の負担金です

保護者交流支援事業

10万円

担当課：健康福祉課

未就学児のいる保護者の方が交流する機会をつくれます。子育て世代の仲間づくりをサポートし、子育て環境の充実を図ります。

○0歳児の保護者向け交流会

町内で子育てする方々と出産を祝い、母の日頃の頑張りを認め合いながら仲間づくりを促進します。

○0～6歳児の保護者向け交流会

工作や料理を親子で楽しみながら保護者同士の交流を深めます。



■財源は県と町の負担金です

戸籍・住民票等に関する事務

3,639万円

担当課：町民税務課

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行業務に要する経費です。

戸籍や住民基本台帳等はシステム化しており、それに伴う経費となっています。

また、行政手続き等でのマイナンバーの利用が可能となっています。

■主な経費

戸籍システムに関する経費 2,217万円

住基システム・住基ネットシステムに関する経費 1,387万円

個人番号カードの交付に関する経費 35万円

■財源は国と町の負担金です

予防接種事業

632万円

担当課：健康福祉課

感染すると他の人にうつしやすく、重くなりやすい病気を対象に、予防接種費用を助成します。子どもの定期予防接種は無料です。子どもの任意予防接種と65歳以上の高齢者の予防接種についても、費用の全額または一部を助成します。

■主な経費

各種予防接種 592万円

接種費用助成 40万円

■財源は国と町の負担金です

大人の各種検診（健診）事業

1,086万円

担当課：健康福祉課



病気の早期発見・早期治療および生活習慣の状態を知るきっかけとして、30代からの特定健診・各種がん検診（胃・子宮・乳・大腸・前立腺）や骨粗しょう症検診、脳ドック、20代人間ドック、歯周病検診を実施しています。受診料金は無料です。

■財源は県と町の負担金です

医療費助成制度の充実

571万円

担当課：町民税務課

医療機関で受診した診療費を助成し、幅広い対象者への早期治療を行い福祉の増進を図ります。

■主な経費

子ども医療費助成金※1 298万円

心身障がい者医療費助成金※2 262万円

母子・父子医療費助成金※3 11万円

※1 高校生以下の子どもが対象

※2 一定の区分に該当する障がい者が対象

※3 ひとり親家庭の親と子どもが対象

■財源は県と町の負担金です

お母さんと子どもの健診等事業

286万円

担当課：健康福祉課

健やかな妊娠期を過ごすことが出来るように、妊婦健診を受診するために必要な経費や出産のための家族宿泊費を助成します。

また、産婦や乳幼児の健康診査を行うほか、産後の心身のケアを受けられる産後ケア事業、子育て世代を対象にした情報配信サービス、小児科・産婦人科オンライン相談等を行います。



■主な経費

妊婦・産婦健康診査等 145万円

新生児・乳幼児健康診査等 52万円

子育て世代情報配信事業 27万円

小児科・産婦人科オンライン 62万円

■財源は国と県と町の負担金です

みんなで介護予防、気持ちもリフレッシュ

178万円

担当課：健康福祉課

社会福祉協議会が中心となり、参加者が楽しめる事業や趣味の講座、手芸教室、臨床美術などのイベントを実施します。

■主な経費

介護予防教室事業 105万円

地域支援事業（介護予防事業） 73万円

■財源は国と県と町の負担金です

障がい児・障がい者への地域生活支援事業

5, 2 4 5 万円

担当課：健康福祉課

大人でも子どもでも障がいのある人が、誰もが安心して町内で暮らせるように、生活・就労及び医療の支援を行います。

また、障がい者への差別や虐待をなくす取り組みのため、仙南自立支援協議会（仙南2市7町で構成）を運営します。



■主な経費

障がい福祉サービス給付事業

4, 5 5 9 万円

障がい児福祉サービス 1 3 5 万円

障がい者医療給付事業 1 2 5 万円

日常生活用具給付事業 4 2 万円

地域生活支援事業 2 8 4 万円

サロン運営 6 6 万円

こころの相談事業 3 4 万円

■財源は国と県と町の負担金です

通院タクシー運行事業

6 1 5 万円

担当課：健康福祉課

町外の病院等への通院や買い物等を支援するためのタクシーを運行します。利用料金は町営バスの料金と同様で、70 歳以上の方は敬老乗車証の提示で無料、一般の方は片道 200 円です。

対象者は町民の方のみ、利用には事前の予約が必要です。

「白石・大河原方面」および「高畠・川西方面」へ運行します。



■財源は町の負担金です

健康づくり事業

6 6 万円

担当課：健康福祉課



日々の生活の乱れは、病気を招くばかりではなく、高齢期の生活の質に大きく影響します。

また、保健指導等による生活習慣病や重症化予防、運動や栄養教室などを通して生活習慣改善のきっかけをつくります。

■主な経費

運動教室 5 2 万円

24 時間電話健康相談 1 4 万円

■財源は県と町の負担金です

お年寄りの暮らしを応援する事業

2, 3 0 0 万円

担当課：健康福祉課

【地域包括支援センター】

地域における介護相談の最初の窓口です。高齢者が住み慣れた自宅や地域で生活できるように、必要な介護サービスや日常生活支援などの様々な相談を受けています。

【居宅介護支援センター】

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人や家族の希望等にそってケアプランを作成したり、さまざまな介護サービスの連絡・調整などを行います。

【高齢者生活福祉センターの運営】

高齢者生活福祉センターの管理運営を、七ヶ宿町社会福祉協議会に委託しています。

■財源は介護サービス計画書作成収入と町の負担金です

介護保険事業

2億7,800万円 担当課：町民税務課

ご家族に介護が必要になった時、介護者の高齢化や仕事との両立などの理由で、家族だけで介護することは困難です。介護保険制度は、介護を社会全体で支え合う社会保険制度の1つです。

介護や支援が必要になった方が、保健・医療・福祉にわたるサービスから適切なサービスを選択して利用することにより、住み慣れた地域で安心して生活できることを目的として事業を運営しています。健康寿命を延ばすことを目的とした介護予防事業の活用を推進に努めます。

■主な経費

保険給付費	2億5,374万円
地域支援事業	1,690万円
事務費等	736万円

■財源は保険料と国と県と町の負担金です

国民健康保険事業

1億9,600万円 担当課：町民税務課

国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療機関を受診できるように、加入者（被保険者）がお金（保険税）を出し合い医療費を補助する助け合いの制度です。

宮城県と市町村が国民健康保険の運営を担っており、安定した国保運営に努め、保険税の賦課・徴収や保険証の発行を実施します。

また、保健事業としてジェネリック医薬品の利用促進、特定健診と保健指導により、医療費適正化対策と生活習慣病予防・栄養指導の周知・促進を行います。

■主な経費

保険給付費（医療機関等に支払う費用）	1億3,581万円
国民健康保険事業納入金（県に納める負担金）	4,044万円

■財源は保険料と国と県と町の負担金です

薬局運営安定支援事業

900万円 担当課：健康福祉課

町内で処方薬の受取ができるよう、ひがし薬局の存続を支えるため、運営費用を助成します。

■財源は町の負担金です

後期高齢者医療制度

2,450万円 担当課：町民税務課

75歳以上の方・65歳以上で一定の障がいのある方が被保険者です。宮城県後期高齢者医療広域連合が主体となって運営し、町は保険料の徴収や資格確認書等の交付などを行っています。

特定健診は町が委託を受けて行い、一人でも多くの方が受診されるよう、広報・啓発に努めます。



■主な経費

納付金（保険料）	2,247万円
事務費等	203万円

■財源は保険料と町の負担金です

七ヶ宿町国民健康保険診療所の運営

1億700万円 担当課：国保診療所

近隣の高度医療機関と病診連携を深めながら外来診療を行うとともに、医療サービスの向上を図りながら地域医療を推進していきます。歯科診療は、東北大学大学院歯科学研究科との協定により、歯科診療及び口腔ケアの充実に努めます。

今後とも、患者に寄り添った信頼される診療所の運営を目指していきます。



■主な経費

人件費	6,465万円
代診医、歯科医等委託業務	962万円
施設維持管理業務	1,644万円
医療機械器具、医薬品、臨床検査委託業務	1,523万円
公債費（借金返済）	106万円

■財源は診療報酬と町と患者の一部負担金です

2

仕事づくり



地域資源を活かした産業が活発なまちづくり



● 農林水産業

● 商工業

● 観光・交流



日本型直接支払交付金事業 (中山間直接支払、多面的機能支払)

1,782万円

担当課：農林建設課

地域資源の保全管理のため、農地を守り荒廃農地の拡大を防ぎ、農道の補修や水路の維持管理、農村景観の維持保全を進めます。

○中山間地域等直接支払交付金

- ・交付対象農地：169.7ha
- ・交付金単価：緩傾斜 8,000 円／10a
急傾斜 21,000 円／10a
- ・活動内容：耕作放棄地の発生防止、機械の共同利用、鳥獣害対策等

○多面的機能支払

- ・交付対象農地：184.1ha
- ・交付金単価：3,000 円（田）／10a
- ・活動内容：水路の泥上げ、農道、水路の維持管理等

■財源は国と県と町の負担金です



林業振興関係事業

4,936万円

担当課：農林建設課

森林整備計画及び森林経営計画に則り、適切な森林整備の実施と森林の公益的・多面的な機能の発揮を図るための事業を実施します。

また、循環型の林業振興による山林の健全化を推進するため、木材チップ生産施設の指定管理による管理運営を行います。

■主な経費

町有林保育事業	1,042万円
入浴施設・木材チップ生産施設指定管理料	2,000万円
林道維持管理事業	67万円

■財源は国と県と町の負担金です

農林業生産者育成事業

600万円

担当課：農林建設課

農業、林業、畜産業を営む方々に対し、それぞれの条件にあった補助金を助成します。

○新規・事業拡大型

- 事業費の1／2以内、上限100万円
- 事業費の2／3以内、上限200万円（認定農業者等）

○園芸特産振興型

- 5,000 円／栽培面積1aあたり、
上限1品目5万円

○森林整備振興型

- 事業費（自己負担分）の1／2以内、
上限100万円

■財源は町の負担金です

農業次世代人材投資事業

225万円

担当課：農林建設課

新規で農業を始める40代までの方に対し、就農準備期間から経営が安定するまでの最長5年間、交付金を支給し就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。

○資金面の支援

- 経営開始資金：12.5万円／月 最長3年間
- 就農準備資金：12.5万円／月 最長2年間
- 雇用就農資金：60万円／年 最長4年間

■財源は国の負担金です

有害鳥獣対策関係事業

1,653万円

担当課：農林建設課

有害鳥獣による農作物等の被害防止対策に取り組みます。

■主な経費

南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会負担金	379万円
電気柵、わな等に対する補助金	253万円
有害鳥獣対策事業	444万円
複合柵購入事業	

■財源は国と町の負担金です

地域担い手づくり事業

2,800万円 担当課：ふるさと振興課

シャープ七ヶ宿太陽光発電所の稼働に伴い、事業者から納付される協力金を農林業や担い手の育成等の支援に役立てます。

■主な経費

鳥獣被害対策事業
堆肥の有効活用事業
農林業生産者育成事業
賑わいと交流促進事業
次世代リーダー定住育成助成金支給事業
家賃助成事業
鹿児島県宇検村友好都市間交流事業

■財源は協力金と町の負担金です

地域おこし協力隊

5,278万円 担当課：ふるさと振興課



人口減少や少子高齢化が進む中、地域の維持・活性化を推進し、安心して生活できる地域をつくることを目的として、地域おこし協力隊を受入れています。

様々な活動に取り組んでもらい、七ヶ宿町への定住・定着を図っていきます。

○協力隊員の主な活動

- ・まちづくり活動
- ・芸術の里づくり活動
- ・林業振興活動
- ・スポーツ振興活動

■主な経費事業

隊員雇用受入補助金 4,469万円
隊員用車両リース 164万円

■財源は国と町の負担金です

中小企業振興資金融資事業

2,160万円 担当課：ふるさと振興課

中小企業の育成と経営の合理化を促進するため、運転資金や設備資金を低利で融資しています。また、融資を受けるときに必要な、保証料と借入れ利子分を補助します。

○中小企業振興資金

上 限 額：運転資金 2,000 万円
設備資金 2,000 万円
返済期限：運転資金 7 年以内、
設備資金 10 年以内

■財源は町の負担金です

産業活性化助成事業

400万円 担当課：ふるさと振興課

新たな産業の創出や規模拡大、特産品等の開発や既存製品の販売促進、担い手の育成を目的とした事業に対して助成します。

○産業活性化助成金

上限額：200 万円

■財源は町の負担金です

小規模事業者育成指導事業

540万円 担当課：ふるさと振興課

七ヶ宿町商工会は事業者の指導的役割を担っており、経営の改善に関する相談とその指導や、地域内経済振興を図るための活動をしています。七ヶ宿町商工会の事業費の一部を補助し、商工業の振興と地域経済の安定を目指します。

■財源は町の負担金です

七ヶ宿物産ブランド事業

64万円

担当課：ふるさと振興課

優れた町産品を七ヶ宿ブランドとして認定します。認定された商品の販売促進を支援し、商品の付加価値向上による地域経済の活性化を推進します。

■令和6年度新規認定品（3品）

- ① Cidre Traditional Brut
(株) ユズファームワイナリー
- ② Route 113 Blanc
(株) ユズファームワイナリー
- ③七ヶ宿会幸村のいわなとにじます
(株) エニック



■財源は町の負担金です

観光施設整備等資金融資事業

1,000万円

担当課：ふるさと振興課

観光業の育成と振興を図るため、運転資金や設備資金を低利で融資しています。また、借入れ利子分の補助をします。

○観光施設設備等資金

- 上 限 額：運転資金 1,000 万円
設備資金 1,000 万円
- 返済期間：運転資金 7 年以内、
設備資金 15 年以内

■財源は町の負担金です

七ヶ宿町観光協会運営費

815万円

担当課：ふるさと振興課

観光事業の振興を図り、地域の文化・産業の発展のために事業費の一部を補助します。「わらじで歩こう七ヶ宿」、「七ヶ宿湖一周ウォーキング」等の各種イベントや観光宣伝、特産品販売等の経費にあてられます。

■財源は町の負担金です

観光施設整備事業

3,464万円

担当課：ふるさと振興課



観光施設の整備及び修繕などを行い、観光で来町した方々に安全に気持ちよく利用していただき、「また来たい」と思ってもらえる観光地づくりを行います。

■主な経費

観光施設修繕	296万円
観光施設維持管理業務	391万円
観光施設工事費	

■財源は県と町の負担金です

観光施設等の管理運営

3,900万円

担当課：ふるさと振興課



観光施設等を効率的に維持するため、指定管理者制度によって管理運営を行います。

■主な経費

賑わい拠点施設（入浴施設等を除く分）	1,500万円
七ヶ宿スキー場	1,100万円
ふるさと体験交流館	1,200万円
南蔵王やまびこの森キャンプ場	100万円

■財源は町の負担金です

3

人づくり



子どもから大人まで心と身体を豊かに育むまちづくり



- 学校教育
- 生涯学習
- スポーツ・レクリエーション



関保育所の運営

7,019万円

担当課：教育委員会



集団生活の中で、子どもたちの社会性、協調性、創造性などをはぐくみ、基本的な諸能力を伸ばし、心身ともに健康な成長を達成できるように調和のとれた保育に努めています。

保育料と給食費を無償化し、子育て世代の負担軽減や移住定住の促進を図ります。

○入所予定者

関保育所（認可保育所）28名（定員50名）



■主な経費

人件費	5,088万円
園児健診費用	21万円
施設の管理運営費	874万円
給食関連経費	1,013万円

■保育料無料化相当額

700万円

■財源は県と町の負担金です

放課後児童クラブ

596万円

担当課：教育委員会

放課後と長期休業中に運営し、共働きのご家庭など日中お留守の家庭教育をお手伝いします。子育て環境の充実と子ども同士のコミュニケーション能力などを向上させ、児童の健全な育成を図ります。



■主な経費

人件費	581万円
消耗品等	12万円
保険料	3万円

■財源は国と県と町の負担金です

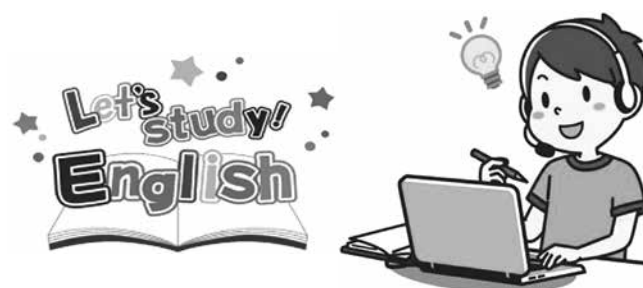
オンライン学習支援事業

187万円

担当課：教育委員会

民間の学習塾による英語を中心としたオンライン学習支援を、中学生を対象に利用者負担なしで行います。

タブレット端末を活用し、今年度も学力向上を支援していきます。



■主な経費

委託料	180万円
参考図書代	7万円

■財源は町の負担金です

寺子屋事業

5万円

担当課：教育委員会



児童の夏季休業期間に学力や体力の向上を目指し、体験活動や勉強会を開催します。

■主な経費

食糧費・消耗品・施設利用料

■財源は町の負担金です

スクールバス運行事業

1,493万円

担当課：教育委員会



児童生徒の通学時の安全や移動手段を確保するため、スクールバスを運行します。

また、部活動の移動における保護者負担の軽減を図り、町営バスと相互運行を行うことで、効率の良い運行に努めます。

■主な経費

運転業務委託

自賠責保険料等諸経費 41万円

車検等整備、修繕費 438万円

燃料費、消耗品等 332万円

■財源は町の負担金です

自慢の学校づくり推進事業

234万円

担当課：教育委員会



町の特色や課題に対応した教育活動を行うことで、児童生徒の生きる力と教員の指導力を向上させ、児童生徒及び町民全員が誇れる学校づくりを目指します。

■主な取り組み

- ・米、野菜作り
- ・校外学習活動
- ・伝統、文化の継承
- ・クロスカントリースキー授業
- ・チャレンジ学習事業
- ・部活動等における大会出場

■主な経費

七ヶ宿小学校 124万円

七ヶ宿中学校 110万円

■財源は町の負担金です

学校給食の提供

3,441万円

担当課：教育委員会

町学校給食共同調理場では町内小中学校の児童生徒へ、地元食材を利用した安全な給食を提供しています。効率の良い運営を目指して、調理や配送、施設点検などの業務を民間に委託しています。

給食費は、保護者負担金を無償化し、子育て環境の向上と子育て世代の移住定住の促進を図ります。

■主な取り組み

- ・小、中、高校への給食提供
- ・小、中学校の保護者負担金無償化

■主な経費

食材購入費等 1,149万円

業務委託料 1,510万円

管理運営経費 780万円

事務費等 2万円

■給食費無料化相当額 540万円

■財源は町の負担金です

G I G Aスクール構想推進事業

1,373万円

担当課：教育委員会



全児童生徒に対しタブレット端末を貸与し、授業や家庭学習で活用しています。学校全域に無線ネットワークを整備しており、どこでも活用できる環境となっています。

G I G Aとは、「全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉」の意味で、子どもたちがこれから出会う様々な場面に、自信を持って飛び出していくための学習を支援していきます。

■主な経費

通信料、保守料金	291万円
ポータルサイト利用料	95万円
G I G Aスクールサポーター配置事業	132万円

G I G A関連備品購入事業

■財源は国と町の負担金です

学びの多様化（不登校）対策事業

789万円

担当課：教育委員会

①ケアハウスの運営

学校になかなか登校できない児童生徒の居場所をつくり、学びの場の確保と社会的自立に向けた支援を行います。

②不登校相談員配置

個々の学習進度に合わせた教育の提供や、教科以外にも運動、奉仕活動など、多様な活動を展開していきます。

③総合的な相談窓口

相談員が児童生徒・家庭・学校など各方面から相談をお受けします。必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携し、適切なサポートへ繋がります。

■主な経費

人件費	758万円
講演会等開催費	18万円
消耗品等	13万円

■財源は国と県と町の負担金です

国際化社会適応の推進

567万円

担当課：教育委員会



①外国語指導助手配置

小中学校の児童生徒への生きた外国語指導のため、外国語指導助手（A L T）を配置し、学校教育に加え、生涯学習とも連携した国際交流を進めます。

②小学校外国語教育導入事業

小学校1年生より外国語教育を導入します。小学校生活6年間の中で英会話を中心としたコミュニケーション能力の向上と、グローバルな視点から物事を考えられる児童の育成に努めます。

■財源は町の負担金です

学校支援員配置事業

655万円

担当課：教育委員会



小学校の児童へのきめ細やかな教育支援を実施するため支援員を配置します。

■主な取り組み

複式学級での教育支援等

■主な経費

報酬、手当	581万円
社会保険料	74万円

■財源は町の負担金です

社会教育・生涯学習の推進

2, 235万円

担当課：教育委員会



だれもが心豊かに学習できる環境の整備を心がけております。各地区の分館の整備や地域の特性を踏まえた生涯学習体制を整え、学習の成果を生かせる生涯学習社会の実現に努めます。

■主な取り組み

- 子育て支援講座（家庭教育事業）
- 親子ふれあい教室（青少年教育）
- ジュニアリーダー関係事業（青少年教育）
- 二十歳を祝う会、成人講座（成人教育事業）



■主な経費

社会教育団体への補助	29万円
図書の新書購入	22万円
社会教育施設の管理運営費	1,020万円
講師謝礼等	62万円
消耗品・郵便代等	34万円
委託業務・使用料等	18万円
長老分館施設工事	
活性化センター設備工事	

■財源は施設使用料と県と町の負担金です

シニア向け講座とNO！ぽっち運動

35万円

担当課：教育委員会



高齢者の孤立対策と生きがいづくりを目的とし、お互いの親睦を深めるとともに、生涯にわたって学習できる機会の提供に努めます。

■主な取り組み

- ・各種講座の開催
- ・高齢者世帯へのお手紙運動

■主な経費

シニア活動研修	29万円
NO！ぽっち運動	6万円

■財源は町の負担金です

芸術文化活動の振興

80万円

担当課：教育委員会



県や各種機関が提供する芸術プログラムを活用し、優れた芸術文化に親しむ機会を設けます。また、芸術文化活動を披露する機会の提供により、団体の活性化や仲間作りを推進します。

■主な取り組み

- ・青少年劇場小公演
- ・学校音楽祭
- ・人形劇を楽しむ会
- ・ふるさと祭り

■主な経費

公演委託業務	35万円
ふるさと祭り補助金	45万円

■財源は施設使用料と町の負担金です

水と歴史の館の運営

2,000万円

担当課：教育委員会



町の歴史文化の発信基地としての役割を果たすため、文化財や水とダムに関する資料を収集、保管、活用し、後世に伝える企画展や歴史学講座などを開催します。更に施設の老朽化に対応すべく施設維持にも努め、来町者に親しまれる施設をめざします。

■主な取り組み

- ・常設展示及び特別展示
- ・企画展
- ・歴史学講座

■主な経費

管理運営費	1,245万円
企画展・特別展等	18万円
トイレ洋式化・LED化工事	

■財源は県と町の負担金です

文化財の保護活用

35万円

担当課：教育委員会



歴史と文化に親しむ機会をつくり、貴重な町の財産を守ります。

■主な取り組み

- ・指定・登録・未指定文化財の保護と活用
- ・文化財保護委員会
- ・埋蔵文化財（遺跡）の保護、管理

■主な経費

文化財保護委員報酬、消耗品等	15万円
文化財整備保存	20万円

■財源は県と町の負担金です

町民体育大会の開催

40万円

担当課：教育委員会



町民体育大会を開催します。保育所や小中学校、高校生も参加し、町民の世代間交流を進め、明るく元気な大会を目指します。地区対抗種目も用意し、毎年楽しくも熱い戦いが繰り広げられます。

■財源は町の負担金です

スポーツ活動の普及

130万円

担当課：教育委員会

スポーツ推進委員と社会体育推進員は行事の企画立案や検討など、スポーツの普及と楽しさを伝える役割を担っています。

また、多くの人が運動の機会を得られるように総合スポーツ大会を開催し、町民のスポーツを通じた親睦を深めます。

■主な経費

・スポーツ推進委員報酬	30万円
・社会体育推進委員報酬	22万円
・その他活動旅費、保険料	11万円
・総合スポーツ大会補助金	8万円
・町体育協会補助金	59万円

■財源は町の負担金です

4

環境づくり



豊かな環境のもと快適に生活できるまちづくり



- 住宅
- 道路
- 公共交通
- 上下水道
- 交通安全



- 環境保全
- 循環型社会
- 防災・防犯

町営住宅の整備・管理と住宅環境の向上

7,787万円

担当課：農林建設課

○町営住宅建設事業

地域担い手づくり支援住宅の建築を行います。

○住宅環境の向上

・街なみ景観整備事業

かやぶき屋根の改修、太陽光パネルやエコキュートなどの省エネ設備、バリアフリーなどの改修費用の一部を助成します。

・住みたい住宅応援事業

新築住宅や二世帯住宅へのリフォーム、空き家解体や空き家の家財処分に要した費用の一部を助成します。

■主な経費

地域担い手づくり支援住宅事業

町営住宅管理 656万円

街なみ景観整備事業 200万円

住みたい住宅応援事業 1,175万円

耐震改修工事助成事業 110万円

■財源は使用料と国と県と町の負担金です

町営バス運行事業

4,600万円

担当課：ふるさと振興課



町民のみなさんの通学や通院など生活の足として町営バスの運行を行います。

関から干蒲を結ぶ七ヶ宿街道線、関から長老を結ぶ七ヶ宿長老線、関から白石蔵王駅を結ぶ七ヶ宿白石線の3路線の運行を行います。

■主な経費

運転管理委託業務

燃料費 536万円

車両等修繕料 362万円

■財源は使用料と県と町の負担金です

町道等の維持管理・除排雪

5,517万円

担当課：農林建設課



○除雪・排雪

生活路線、バス路線が雪の影響を受けず、安全に通行できるよう除雪機械を更新し除雪作業を行います。

・除雪実施町道 78 路線

・除雪総延長 52.2km

■主な経費

町道・橋梁等の維持管理 2,838万円

除排雪業務等 2,679万円

■財源は町の負担金です



○道路・橋梁等の維持管理

人や物の移動が安全で円滑に行われるよう道路機能の維持に努めます。

・管理町道 91 路線

・管理総延長 108.9km

簡易水道管理事業

4,042万円

担当課：農林建設課

○安心・安全・安定供給する水道

施設の適正な管理と水質検査や放射性物質検査を行い、おいしい水道水を供給できるよう努めます。

■主な経費

施設等維持管理業務（施設・電気・管路）

1,148万円

施設維持修繕費 150万円

水質検査費用 424万円

■財源は使用料と町の負担金です



ごみ処理対策事業

1,177万円

担当課：町民税務課

町内から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ等を処理場まで収集運搬を行います。ごみは、仙南2市7町で構成される仙南地域広域行政事務組合が運営する仙南クリーンセンターと仙南リサイクルセンターで主に処理されます。

また、生ごみの減量を図るために生ごみ処理機の購入を助成します。

■主な経費

一般廃棄物収集運搬業務 726万円

生ごみ処理機購入補助金 4万円

仙南地域広域行政事務組合負担金
447万円

■財源は町の負担金です

下水道施設管理事業

8,017万円

担当課：農林建設課

○水源を守る下水道

施設の長寿命化を図るため、ストックマネジメント計画に基づき事業を実施します。老朽化した機械設備の改修等を計画的に実施することにより、維持経費を抑えるとともに、施設の計画的な維持管理を行うため、点検調査を実施します。また、水質管理にも注意をはらい、ダム上流の町としての使命を果たします。

■主な経費

施設維持管理委託業務 3,352万円

■財源は使用料と国と町の負担金です

交通安全の推進

87万円

担当課：ふるさと振興課



交通安全意識の向上のため、町民総ぐるみ運動や街頭指導キャンペーンを行うとともに、安全運転者講習会等を実施し、交通安全の推進を図ります。

■主な経費

白石地区交通安全協会七ヶ宿支部補助金
82万円

七ヶ宿町交通安全母の会連合会補助金
5万円

■財源は県と町の負担金です

七ヶ宿ダム自然休養公園管理事業

1,400万円

担当課：ふるさと振興課



水源の町のシンボルである七ヶ宿ダム自然休養公園の管理を行い、運動広場の除草や遊具の点検、トイレ浄化槽の修繕等、施設全体の安全確保を図ります。

■財源は使用料と町の負担金です

体育施設の維持管理

106万円

担当課：教育委員会



町民グラウンドには、野球場、陸上トラック、テニスコートが配置されており、スポーツやイベントなど多目的に利用されています。

■主な経費

体育施設消耗品、光熱水費	32万円
環境整備等委託料	74万円

■財源は町の負担金です

水源地保全事業

52万円

担当課：町民税務課

宮城県民193万人のみずがめである七ヶ宿ダムを抱える町として、不法投棄対策監視連絡員が不法投棄されやすい地域等の定期的な巡回パトロールを行います。

また、七ヶ宿町廃棄物等不法投棄防止対策連絡会議を中心に関係機関と協力して不法投棄防止対策、不法投棄物の回収を行います。

■主な経費

不法投棄監視委託業務	15万円
不法投棄注意看板設置	37万円

■財源は町の負担金です

防災体制の充実

1億8,080万円

担当課：総務課

近年多発している自然災害から、町民の安心・安全を確保するため、災害時に必要となる非常用食糧や生活用品、機材などを整備します。また、火災に備えて、消防団の機械・器具、装備品等の計画的な更新を行い、消防機能の向上を図ります。

■主な経費

消防団員報酬等	785万円
仙南地域広域行政事務組合負担金	6,251万円
防災無線親局・中継局設備更新	
防災備蓄品購入	

■財源は県と町の負担金です

5 つながりづくり



地域みんなで支え合うまちづくり



- 地域コミュニティ・協働
- 行財政運営



元気な地域づくり事業

360万円

担当課：ふるさと振興課



各地区の地域づくり委員会が主体となり、地域の課題解決や交流促進、空き家利活用を図る取り組みなどの地域づくり事業に補助金を交付します。

自主的な住民の話し合いで地域づくり計画に基づく事業に取り組み、安心して生活できる地域を目指します。

■財源は町の負担金です

鹿児島県宇検村児童との交流事業

389万円

担当課：教育委員会



友好都市である鹿児島県宇検村との交流を図り、町子どもたちとの親交を深めていきます。

夏には宇検村を訪問し、奄美の自然・歴史・人に触れ、雪国と南国の文化や自然環境の違いについて、交流と体験を通して感じることで対外的な視野を広げます。

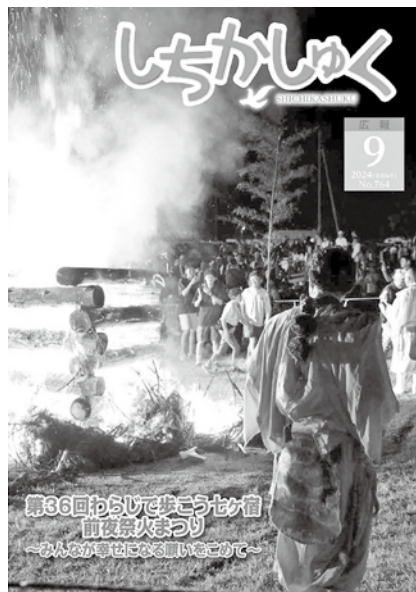
冬には宇検村の子どもたちと七ヶ宿町で交流し、七ヶ宿の子どもたちにとっても町の良さを再認識するきっかけを作ります。

■財源は町の負担金です

広報しちかしゅくの発行

315万円

担当課：ふるさと振興課



分かりやすく見やすい広報誌づくりをモットーに、様々な活動を通して頑張っているみなさまの様子をご紹介します。広報誌を通し、みなさまと行政の橋渡しとなるよう情報を提供していきます。

○発行部数 毎月 800 部

■財源は町の負担金です

宇検村友好都市交流事業

140万円

担当課：ふるさと振興課



友好都市提携協定を結んでいる鹿児島県宇検村と、相互の物産販売事業などの交流を図っていきます。

■財源は町の負担金です

6

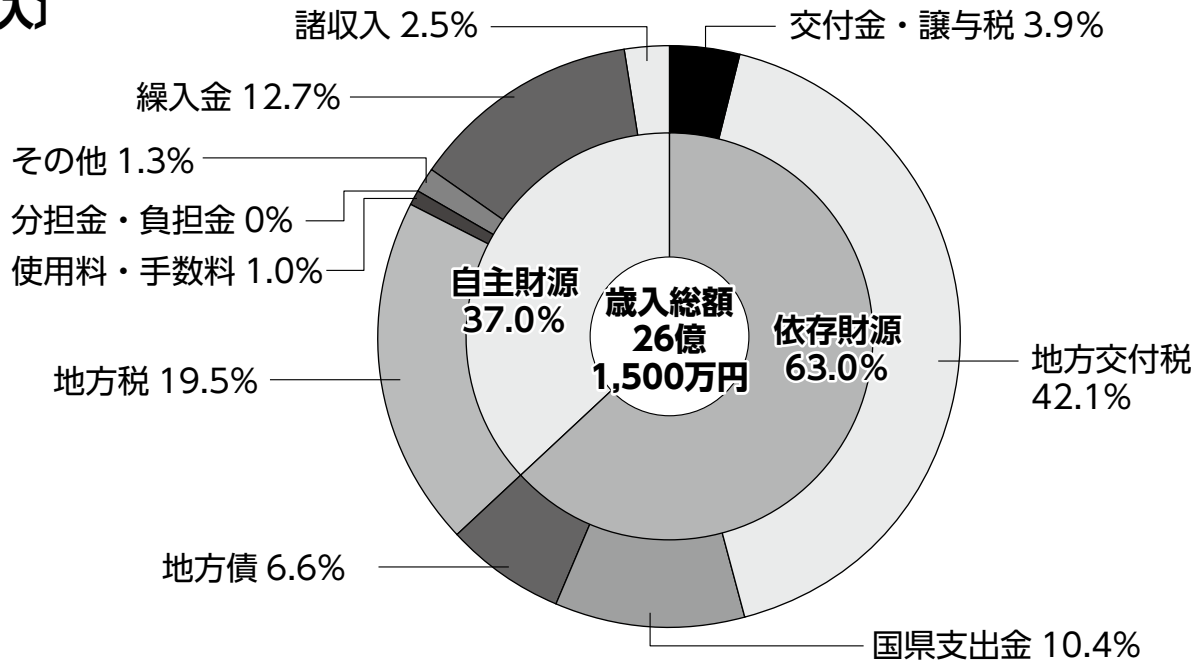
財政状況



令和7年度 当初予算のあらまし

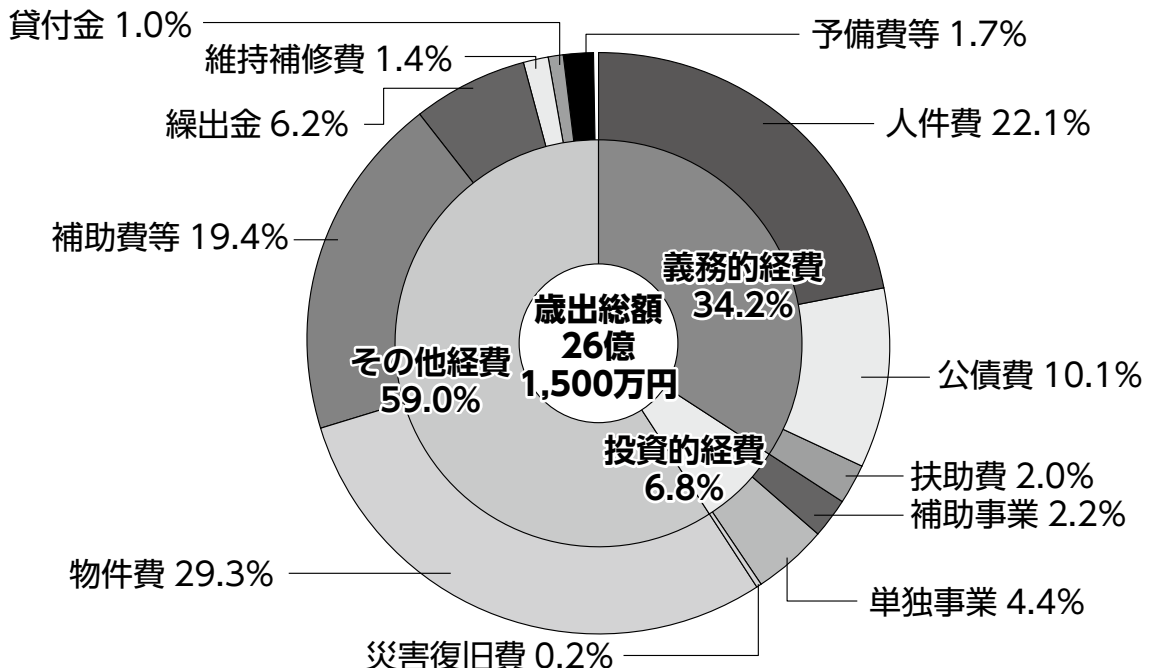
令和7年度の一般会計の総額は、26億1,500万円となり、前年度と比較し1億7,500万円の増額となっています。歳入では、主に地方税（+2,392万円）、交付金・譲与税（+107万円）、地方交付税（+5,000万円）、使用料及び手数料（+120万円）、国県支出金（+5,781万円）、繰入金（+949万円）、地方債（+3,890万円）など多くの項目が増加しています。歳出は、義務的経費が予算総額の34.2%、投資的経費が6.8%を占めており、投資的経費の主な事業としては、防災行政無線親局及び中継局の設備更新や、長老湖、滑津大滝、スキー場などの各観光施設の改修費などに充てる予算となります。

〔歳入〕



※その他とは、繰越金、財産収入、寄付金です。

〔歳出〕



※投資的経費中の単独事業欄には、決算統計上の区分として県補助事業も含まれています。

※予備費等とは、予備費、積立金、投資及び出資金です。

1 歳入内訳

歳入の区分	予 算 額	内 容
交付金・譲与税	1 億 182 万円	国から交付されるお金で、地方譲与税、地方消費税交付金、環境性能割交付金などがあります。
地 方 交 付 税	11 億 円	国が町へ交付する税をいいます。どの地域に住む住民にも一定の行政サービスを提供できるように、保障するお金です。
国 県 支 出 金	2 億 7,171 万円	国・県から町へ交付される負担金、補助金、交付金などをいいます。
地 方 債	1 億 7,180 万円	町の借金のこと、国や金融機関などから借りるお金です。
地 方 税	5 億 1,108 万円	みなさんから納めていただいた町の税金とダムなどの税金です。
使用料・手数料	2,699 万円	施設を利用するときや証明書を発行してもらうときに、支払っていただくお金です。
そ の 他	3,476 万円	前年度からの繰越金、財産収入、寄附金等です。
繰 入 金	3 億 3,337 万円	町の貯金を取り崩すお金です。
諸 収 入	6,347 万円	学校給食納入金などのお金です。
歳入合計	26 億 1,500 万円	

2 歳出内訳

歳出の区分	予 算 額	内 容
人 件 費	5 億 7,804 万円	職員の給料や議員の報酬などです。
公 債 費	2 億 6,483 万円	国や金融機関から借りたお金の返済に充てるお金です。
扶 助 費	5,296 万円	児童手当や高齢者への給付費などです。
投 資 的 事 業	1 億 7,586 万円	建物などを建設するためのお金です。
物 件 費	7 億 6,505 万円	消耗品、光熱水費、業務委託料、郵送料、電話料、備品購入費などです。
補 助 費 等	5 億 642 万円	各種団体や企業会計などへの補助金、謝礼などです。
繰 出 金	1 億 6,107 万円	一般会計から特別会計に支払うお金です。
維 持 補 修 費	3,695 万円	公共施設などを補修するためのお金です。
貸 付 金	3,000 万円	地域の振興を図るため、現金の貸付を行うお金です。
予 備 費 等	4,382 万円	予想できない支払いが生じた時に充てるためのお金です。
歳出合計	26 億 1,500 万円	

3 特別会計内訳

会 計 名	予 算 額	対前年比	増減の理由
介 護 保 険 特 別 会 計	2 億 7,800 万円	△ 6.7%	介護サービス給付費が減少しました。
後期高齢者医療特別会計	2,450 万円	△ 2.0%	
国民健康保険特別会計(事業勘定)	1 億 9,600 万円	△ 1.0%	
国民健康保険特別会計(直診勘定)	1 億 700 万円	1.9%	
介 護 サ ー ビ ス 特 別 会 計	2,300 万円	0.0%	
町 営 バ ス 特 別 会 計	4,600 万円	△ 2.1%	湯原バス停撤去工事完了により工事費が減少しました。
七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計	1,400 万円	△ 12.5%	ダム公園環境整備事業委託料が減少しました。
合 計	6 億 8,850 万円	△ 3.3%	

4 企業会計内訳

会計名	収益的収入	収益的支出
簡易水道 事業会計	事業収益 9,160 万円	事業費用 9,160 万円
	主な収入	主な支出
	・ 営業収益 (使用料) 2,965 万円 ・ 営業外収益 (繰入金等) 6,195 万円	・ 営業費用 9,003 万円 ・ 営業外費用 104 万円
下 水 道 事業会計	事業収益 1 億 7,609 万円	事業費用 1 億 7,726 万円
	主な収入	主な支出
	・ 営業収益 (使用料等) 1,914 万円 ・ 営業外収益 (繰入金等) 1 億 5,464 万円	・ 営業費用 1 億 7,524 万円 ・ 営業外費用 101 万円

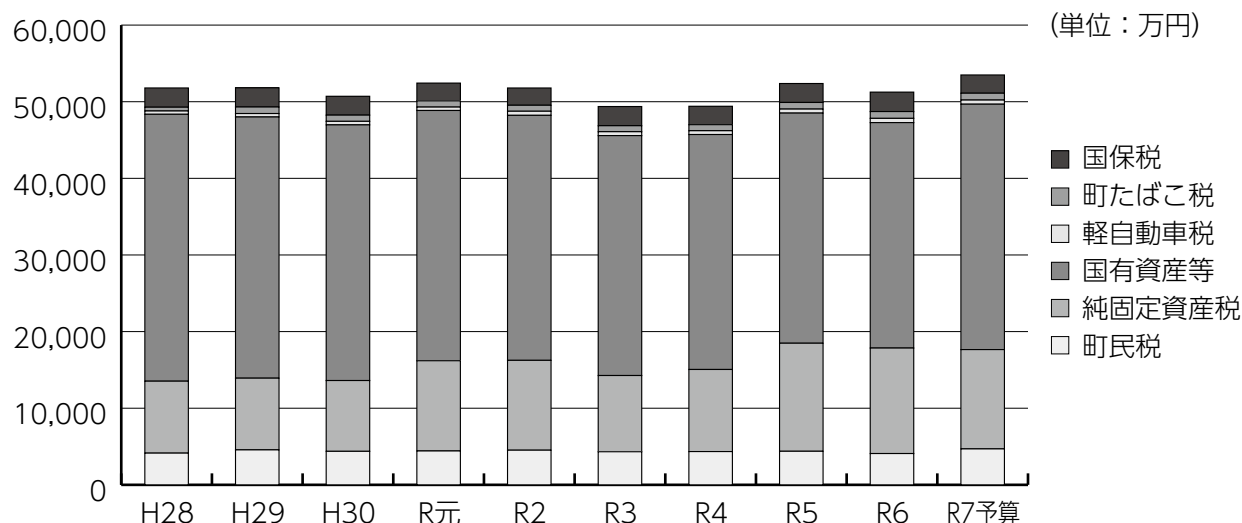
5 町税の状況

主な町税等の予算額の推移

(単位：万円)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度予算
町民税	4,138.5	4,562.3	4,372.1	4,421.4	4,520.3	4,319.7	4,343.4	4,379.7	4,086.4	4,689.7
純固定資産税	9,389.3	9,359.0	9,242.1	11,776.2	11,726.2	9,948.8	10,712.5	14,101.3	13,766.5	12,963.2
国有資産等	34,830.0	34,086.9	33,362.7	32,658.8	31,974.6	31,309.5	30,661.8	30,033.9	29,422.3	32,022.2
軽自動車税	430.9	449.3	459.0	443.3	532.0	506.7	495.8	522.6	551.0	541.2
町たばこ税	492.8	852.2	813.0	812.3	782.4	782.1	791.6	864.9	889.6	891.9
国保税	2,514.6	2,506.8	2,462.0	2,319.9	2,256.5	2,505.3	2,401.9	2,474.4	2,537.8	2,383.2
計	51,796.1	51,816.5	50,710.9	52,431.9	51,792.0	49,372.1	49,407.0	52,376.8	51,253.6	53,491.4

予算額の推移



※町民のみなさまから納めていただく町税は、住民福祉や生活基盤整備の大切な資金として活用されています。納期内納税にご協力をお願いします。

6 地方交付税の状況

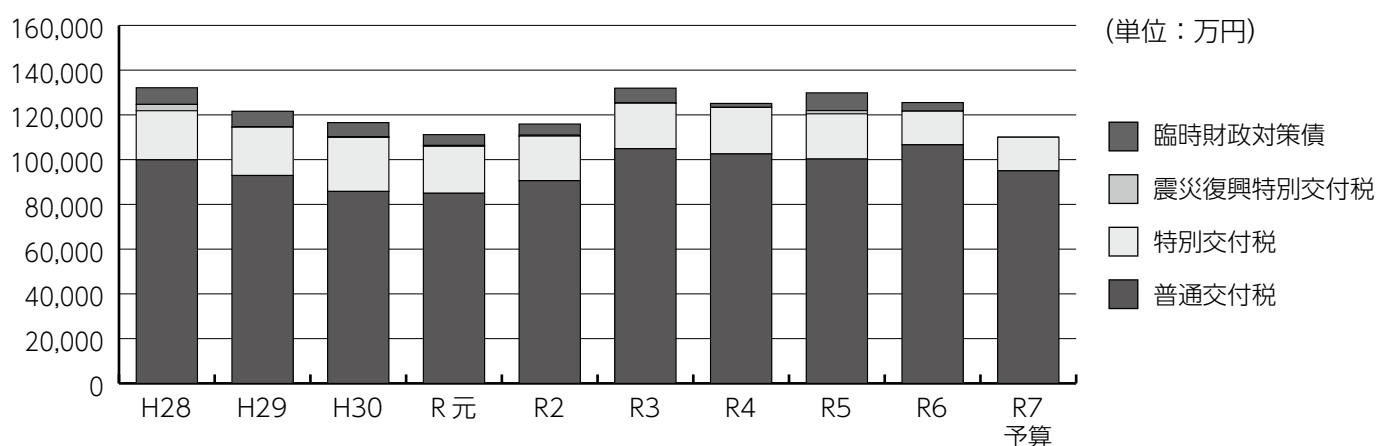
地方交付税の推移

地方交付税は、市町村間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む住民にも一定の行政サービスができるよう国が交付する税です。

令和6年度の普通交付税は、前年度より6.3%増(6,375万円)の10億6,642万円の収入となりました。令和7年度では、普通交付税9億5,000万円のほか、特別交付税1億5,000万円を見込んでおり、地方交付税全体では11億円の予算を見込んでいます。

(単位：万円)

	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度予算
普通交付税	99,921	92,921	85,799	84,971	90,588	104,892	102,565	100,267	106,642	95,000
特別交付税	21,947	21,575	24,154	20,996	19,951	20,324	20,767	20,223	15,000	15,000
震災復興特別交付税	2,823	210	201	388	571	48	0	1,433	0	0
臨時財政対策債	7,450	6,930	6,382	4,822	4,798	6,688	1,792	7,927	3,872	0



7 家計の状況（財政状況）

町の財政を調べるのに、一般的に決算額から「財政指数」という全国統一の基準で求めた数値を用いますが、今回は以下の2つのポイントで財政状況を見ていきます。

家計に置き換えると？	
ポイント① 「貯金」	まちにも貯金があります。町の貯金は「基金」と呼ばれています。大きく3つに分類し管理しています。
ポイント② 「借金」	まちの借金は「地方債」と呼ばれています。長い期間使う施設の建設や、一時的に高額な支払が必要となるとき借金をしています。

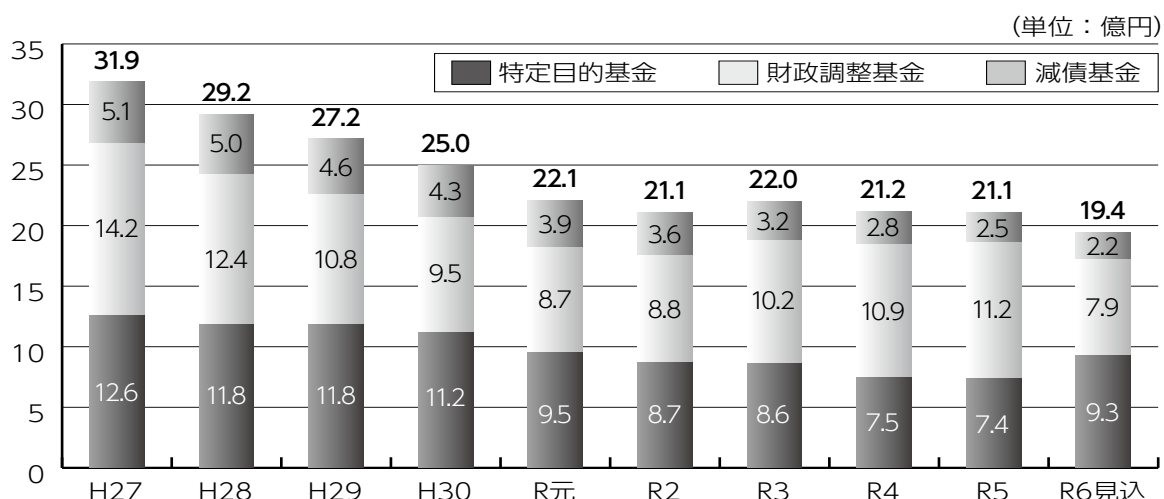
ポイント① 「貯金」 … 19 億 3,158 万円

（令和6年度末見込額）

まちの基金は大きく次の種類に分けて管理しています。

- ◆特定目的基金 …… 特定の事業に使用する目的で積み立てている貯金
- ◆財政調整基金 …… 毎年度のやりくり用に積み立てている貯金
- ◆減債基金 …… 借金返済に充てるために積み立てている貯金

①貯 金



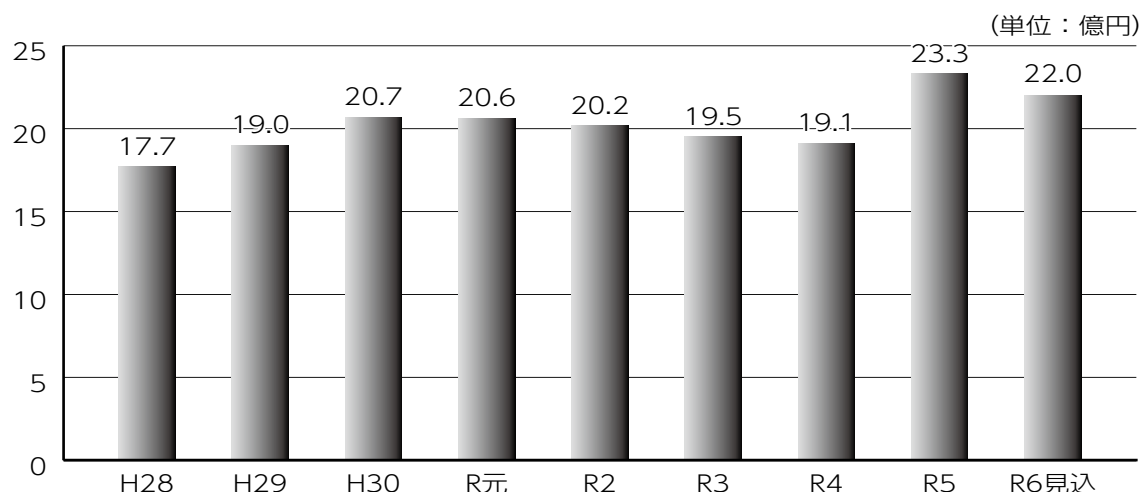
ポイント② 「借金」 … 21 億 9,790 万円

（令和6年度末見込額）

町が借金をするときは、基本的に建物など将来にわたって資産価値のあるものの経費に充てるときしか借金はしてはいけないこととされています。

令和5年度は保育所建設による借入により、一時的に大きく増額となっています。

②借 金



発 行：宮城県七ヶ宿町

〒989-0592 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126

TEL 0 2 2 4 - 3 7 - 2 1 1 1

E-mail : shichi21@poplar.ocn.ne.jp

[https : //town.shichikashuku.miyagi.jp/](https://town.shichikashuku.miyagi.jp/)



七ヶ宿フォトコンテスト 2024 インスタ部門 最優秀作品
高橋怜史さん